

表3 私

(人)

花壇、庭の整備	6
牛舎の壁色、舎内の整理整頓	2
(その他) 誰もが不快感のない環境にしたい。もっと仕事しやすい建物や環境を。家族で協議中。 植えた木の整理と雑草取り。家庭菜園の整備。芝生を造りたい。現状でよい。 住宅の集中暖房と風呂とトイレの整備。建物の色を統一したい。	9
わからない	1
ない	1
無回答	16

少数意見から、父母は住宅周りの環境整備について、夫は敷地内の整理整頓など、農場全体のことまで幅広く、主婦は、花壇など住宅周辺的环境整備などの将来構想を持っています。

全体を通して、農村景観についての問いかけは無回答が多くありました。

(5) 都市との交流について

「意志がない、無回答」の人が6割弱で、4割の人が参加・協力する意志があると答えています。

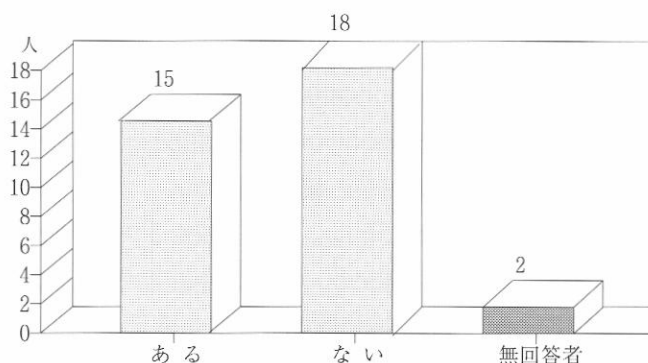


図9 都市との交流の意志

(回答者数15人 重複回答 総数23)

また意志のある人にどのような計画があるか。その内容を聞きました。

内容は、体験農場・ファームイン・観光農場・青空市などの順です。

今後、都市住民と語り合える場所として、生産物の消費拡大、農業への理解、動物とのふれあいの機能が重要になってきます。

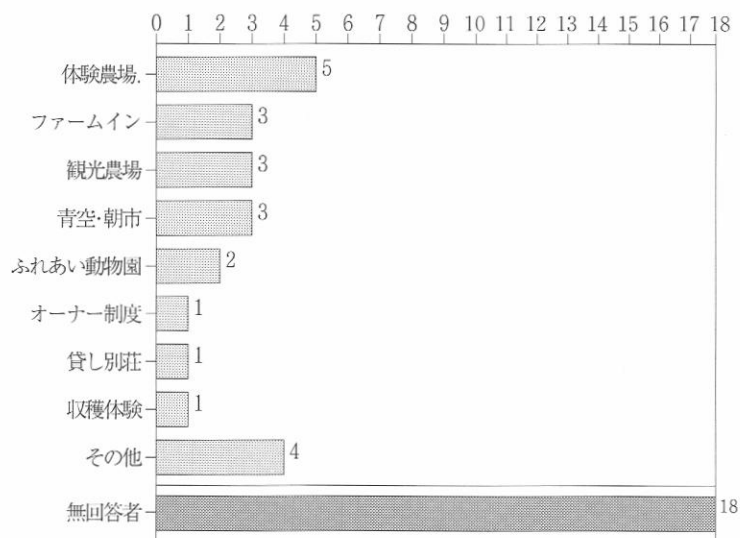
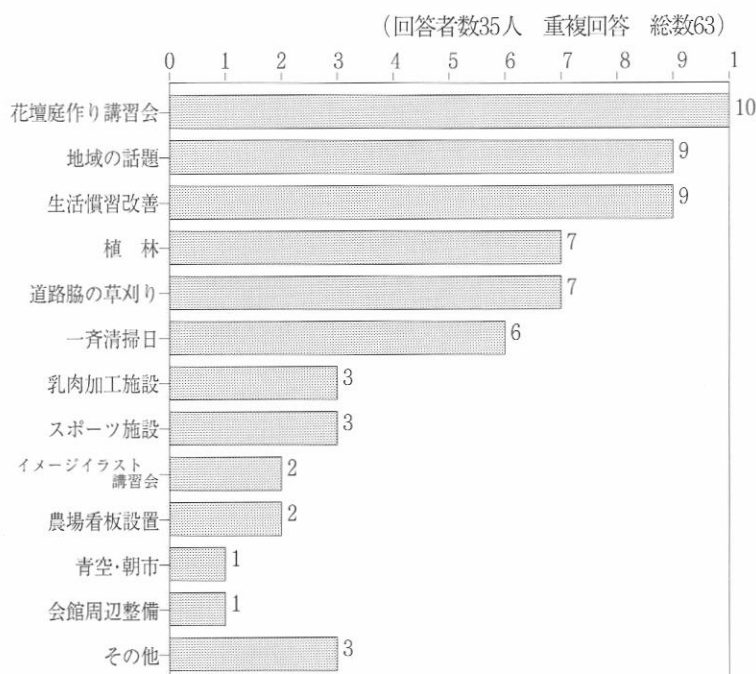


図10 都市交流の方法

(6) 農村環境を良くするために、どのような地域の取り組みが必要ですか。

「花壇、庭づくり講習会」「地域の問題に環境整備を取り上げる」「生活慣習の改善」や「植林」

など様々な取り組みへの必要性を感じました（2つまでの重複回答）。



(7) 調査結果のまとめ

図11 必要性を感じる地域の取り組み

農村の良さを「自然の豊かさ」と理解しながらも、環境整備の必要性を感じる人が多く、改善しなければならない事が多いという結果でした。ヤングミセスの新鮮な感覚を大切にしたいものです。

具体的には、住宅周辺の環境整備では、ゴミ、雑草処理が多く、下水道の完備、花壇や庭の手入れなど。生産に関する事は、ビニールなどの廃棄物処理、雑草や機械の放置が多く、交流では、遊戯施設の建設という回答が多い反面、無回答が多くありました。

このことから、環境整備の必要性を感じながらも、「忙しい」「どこから始めたら良いか分からない」「家族の理解が得られない」「地域で話題になっていない」などが、無回答者の背景にあったと思われます。

また、ヤングミセスは環境や景観への将来構想がありながら、夫や父母の協力が無く、容易に進まない現実がかいま見えます。

今後、「住み易さ」「作業のしやすさ」「家族と楽しむ」などの意識を持ち、「家族で十分に話し合い」「ゆとりの時間」をつくる。そして農場の将来設計や人生設計など各々の農場が農村環境を自らつくり出し、地域の人たちと協力しながら、環境整備を進めて行くことができれば、都市住民との交流もおのずと盛んになると考えられます。

以上の調査結果から、取り組みが欲しい内容は次のとおりです。

表 4

＜家 族＞	＜地 域＞	＜行 政＞
<ul style="list-style-type: none"> ◦ 環境への問題意識を持つ ◦ ゴミ処理 ◦ 家族の十分な話し合い ◦ ゆとりの時間の確保 (物的、精神的、肉体的、時間的) ◦ 農場の将来構想の策定など 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 交流施設や機会の見直し ◦ 農村景観への意識を高めるための講習会や事例視察の実施 ◦ 一斉清掃日の設定 ◦ 並木の植樹 ◦ 地域に特色ある景観構想の樹立 ◦ 遊び施設の新設など 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 下水道の完備 ◦ 農村のゴミ回収 ◦ 景観構想への支援など

(8) 環境整備についてのその他の意見 …… あれこれ

- ① いろいろな所の環境整備を、と考えてはいるが、毎日の仕事や家事をしていると環境整備にまでついていけなくて「シンドイ」と体を休めています。こんな時、家の前に空き瓶、空き缶、ゴミの回収がきてくれれば、前日や当日に出せるのでいいなあと思っています。

今は別海の処理場まで持って行かねばならず、30分くらいかかります。月に1回でもあれば良いですね。また、古い鉄屑なども多量にあります。業者にお願ひすれば、多額の費用がかかります。そうなれば、放置するしかない。このことが環境整備をストップさせている大きな理由では……。

こちらに来て思ったことは、皆が集まることがあってもどういう訳だか、仕事の話はしないことに気がついた。もっと話し合えば、友達と競い合う事もあったり、「わが家はきれいに」なんて思ったりするし、仕事の内容も今のままではだめだ！なんてわかってきたりするんだけど、どうしてかあまり仕事の事は話さないですね。ヘンダナーと嫁いで来たときはよく思いました。

こういうことから環境整備につながったりもするのでは？

- ② 個人個人の価値観が異なるので、大規模なことを進めるのは難しいのですが、自分の周囲からできることを少しずつ継続して行うことが大切だと思っています。
- ③ 家族の協力、理解がないので環境整備を考える気になりません。
- ④ 地域では缶拾い、草刈りなどを行っているので言うことはない。しかし他地域では、していない所があるので、一斉清掃を行うようにしたらよいと思う。
- ⑤ 農家でも生活上のゴミ（不燃物）がでます。定期的な収集をして欲しい。

例えば、会館に月1回ゴミ収集車に来てもらうなど…。

- ⑥ 今は子供が小さいのでなかなか思っていることができません。時間ができるようになれば、家族みんなで少しずつ環境を良くしていきたいなと思っています。花のたくさん咲く農場にしたいですね。
- ⑦ 別海町はきれいな町だと思います。それなりにお金をかけて、立派な施設もありますし、個人が環境整備するのは当然だし、環境整備に手がまわらなくなるくらいの規模の拡大はすべきではないと思います。
- ⑧ 個人の力には限界がある。お金のかからないことから指導してほしい。
- ⑨ やりたい気持ちは十分あるが、時間的にも、経済的にも、じっくり取り組む余裕がなく、中途半端なら、しない方がマシだと思ってつい放置してしまっているのが現状です。
- ⑩ 住宅周りなど、こまめに草を刈ったり、きれいにしたいと常々思っているものの、忙しさにまぎれて、なかなかできていないのが現状です。少しずつ出来ることから、取り組んでいきたいと思っています。
- ⑪ 現在はまだ父母（経営）の世代なので何とも言えませんが、近所の方は、ゴミは自分達で焼いたり、埋めたりしているようです。燃えるゴミはよいとしても燃えないゴミ（例えば紙オムツや瓶など）は埋めるとかではなく、町と同じようにゴミ収集に出した方がよいと思います。収集の場所に持って行くのも面倒な気がしますが、長い目で見ればやっぱりきちんと処理した方がよいと思う。
- ⑫ 環境整備の必要性は多くの人を感じていると思う。しかし、現在の牛舎施設の老朽化、配置などはすぐに手をつけることができないのが現実である。

まずは、家族が問題意識を持ち、協力し合うことだと思う（小さなことから始めて）。

- ⑬ このアンケートに答えるために、「環境整備の必要性」とか、私も考えましたが、普段は、赤字

を少しでも減らすためにと、生産関係の事を考えたり（みんなが）するのが、普通だと思うので、こういうアンケートをもっと色々な人にも書いてもらった方がよいと思います（うちの家族はそんなに気にしないと思うので）。

- ⑭ 家庭生活におけるゴミ（生ゴミ、缶、ビン、粗大ゴミ）の収集を手近なところで行ってほしい。そして、農業から出る大きな廃棄物の収集処理も、これだけ農家戸数が多いので町で処理して欲しいものである。あくまで自然破壊につながらないように！
- ⑮ 農家ゆえ大きな機械のゴミが出ますが、自分で処理場に運ぶすべもなく、持ち込みできない粗大ゴミも多いため、放置してしまうのが現状です。有料でも構わないので、収集に来ていただくようにできないでしょうか。
- ⑯ 今はまだ、現状を把握するのに精一杯で“こうしたらよい”といった考えを持っていません。
- ⑰ 入植して一年も経っていないので、正直、自分の生活で精一杯、環境のことまで気にしたことがありません。今のところ特に気になることはありませんが、子供が産まれたばかりなので、きれいにする前に危険な場所をなくすようにしたいものです。
- ⑱ 外観の美しさが必要であると思う。例えば、見える場所に糞尿などを置かないようにする。粗大ゴミを放置しない。
- ⑲ 一人一人の小さな心がけひとつで変ってゆくような気がすると思う。
- ⑳ 子供達が自由に遊べる、大きく、なんでもある公園みたいなものがあれば良いと思います。
- ㉑ 地域での環境整備は、空き缶拾いなどですが、自分の農場内でもやりたいことがたくさんあり、なかなか手をつけられない。
- ㉒ 環境は生産や収入に特別結びつかないけれど、心を豊かにすることだと思う。もっと余裕をもって生活するために頑張って力を入れたらよいと思う。お金もかかるので。
- ㉓ 牛舎周辺はやはり、マイナスイメージが大きいので、きれいに明るい場所にしたいが、現実には牛の世話に追われ、夏は収穫作業も忙しく、自分ひとりでは、とてもできないのが現実。実習生をあてにして何年か計画で腰を据えてやらなくてはいけないと思う。
直接利益につながらないので、どうしても最後に残ってしまうことですよね。
- ㉔ 環境整備をやりたくても、家族だけではやれない大きな物もありますし、酪農生産に影響しない所は、なかなか重いお尻も上がりません。そこで、石灰塗布みたいに、地域ぐるみで、今日は、〇〇さんの所の環境整備に行くと言う様にやってはどうか。
- ㉕ 都市に比べて、ゴミ（大小いろいろ）の回収が不十分であると思います。
- ㉖ 車で走っていて、農家の機械放置やビニール類などの散乱など、目に付く事が多い。そういう時、自分も気をつけようと思う。やはり、個々が環境整備に対する考えをしっかりとっていないと難しいと思います。
面倒くさいというイメージを取り除く様に町が音頭をとり盛り上げてやっていくのが大切と思う。